

第42回鳥取県障がい者技能競技大会

写真撮影 競技課題 A

1、競技課題

第42回鳥取県障がい者技能競技大会で開催されるアビリンピック鳥取大会2025をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定し、同大会の模様や大会会場風景を魅力的に撮影する。これにより、写真撮影における基本的な技術や総合的な構成力等を競う。

※撮影可能箇所は、当日の競技説明の際に提示、案内する。

2、撮影内容

- ・大会当日の会場風景、昼食（任意）
- ・大会当日の競技風景（必須）

※競技の撮影は、競技エリアの外から撮影を行うこと。また、各競技の競技委員から指示があった場合は、その指示に従い撮影すること。（フラッシュ撮影は禁止。シャッター音は原則鳴らない設定とする）

- ・その他、エントランス、インフォメーション、休息スペース（待合ホール）、造形物などの撮影は任意とする。

3、競技時間

3時間（午前：説明・点呼30分、撮影1時間半(10:50～12:10、

午後：プリント作業60分13:00～14:00)

パソコンとプリンターは一人1台とする。（主催者で準備します）

4、作品提出方法

競技者は撮影した画像のうちから、提出する画像6点を選定し、競技会場で配布されるUSBメモリーに保存後、選定した画像6点をそれぞれプリントしたうえで、裏面にゼッケン番号、氏名、作品番号を記入したタックシールを貼って提出する。

5、注意事項

(1) 競技者は、他の競技・イベントの進行を妨げないこと、また、他人（特に他競技者や担当者）の迷惑にならないよう特別の配慮をお願いします。参加人数によっては複数のグループに分かれての対応とする場合があります。

(2) カメラ及び記憶媒体は参加者が持ち込みした機材を使用します。

- (3) 撮影及び編集は参加者本人だけで行い、他人（付添者・介助者等）の意見を聞くことは禁止とします。不明な点は、競技委員に確認してください。
- (4) 撮影した画像は、パソコンに入力し、選択してプリント出力するものとする。
大会当日にプリントの出力（印刷）方法を説明します。
- (5) 撮影した画像は、プリント作成に際し、マイクロソフトフォトの機能を除き、画像の合成、加工、修正をしないこと。
- (6) プリントは、A4 ペーパーに一点の写真を出力する。編集による意図的な余白は可能です。
- (7) プリントは、パソコン上で撮影した画像の中から6点選定して出力します。
- (8) 出力した作品は、作品は主催者が支給するタックシールに、ゼッケン番号と作品番号および氏名を記入し、1点ごとに裏面右下に貼付します。
- (9) 提出した作品は返却しません。
- (10) 提出した作品の著作権は作者にあるが、写真（画像）の使用権は主催者に帰属し、今後の障害者技能競技大会の啓発活動などに供されるものとします。
- (11) 提出した作品、パソコンに入力された写真（画像）はUSB に記録し主催者が保存する。
- (12) USB に記録された写真（画像）の著作権は、作者にあるが写真（画像）の使用権は主催者に帰属します。
- (13) 肖像権及び使用権の関係上、カメラに記録された画像を個別に使用する際は、撮影者に連絡し、その許可を得る必要があります。

6、競技用資機材（カメラ以外は会場に準備しています）

品 名	規 格	備 考
カメラ及び記憶媒体は参加者が準備。	制限なし (全国大会は一眼レフカメラを会場で準備)	※カメラは単体のみでスマホやタブレットは不可。
接続備品	接続ドライバー、 USB ケーブル等	カメラもしくは記録媒体をパソコンに直接接続する為の接続に必要な備品。
記録媒体(USB メモリー、SD カード等)	SD カードカード (8GB)	
編集用パソコン	MS Windows 10 Pro 64bit ノートパソコン <編集ソフト> マイクロソフトフォト*	※編集用パソコンは主催者が準備するものを使用する事。
・プリンター ・印刷用紙	・インクジェットプリンター ・インクジェット用写真用紙	一人 20 枚まで用意します。
写真用ラベル		

* マイクロソフトフォト：Windows 10 に標準で搭載される写真管理用アプリケーション。一般的な写真の編集が出来る。トリミング（切り取り）、角度修正、明るさ、濃度、彩度、フォーカスなど。